

TBS系ドラマ 「対岸の家事～これが、私の生きる道！～」のセットに タカラスタンダードの製品が採用

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：小森大）のホーロー製キッチンセット「ロイヤル」が現在放送中のTBS系ドラマ「対岸の家事～これが、私の生きる道！～」のセットとして採用されました。



（村上家のキッチン「ロイヤル」）

TBS系ドラマ「対岸の家事～これが、私の生きる道！～」は、2歳の娘の育児と家事に奮闘する専業主婦が主人公の新たなお仕事ドラマです。今回、主人公が暮らす村上家のセットとして、ホーロー製キッチンセット「ロイヤル」が採用されました。

今回セットとして採用されたホーロー製キッチンセット「ロイヤル」は、お求めやすい価格ながらも、ホーロー独自の高い耐久性と清掃性、使い勝手の良さを持つキッチンです。1972年の発売以降、デザインや仕様を変えながら、50年以上にわたってご好評をいただいています。

この度、主人公・村上詩穂の自宅の雰囲気にもマッチしているとのこととセットにご採用いただきました。毎週火曜日夜10時からの放送で劇中に登場していますので、ぜひご覧ください。

タカラスタンダードは、独自の技術を生かした商品ラインアップで、これからもより多くの人により心地よい暮らしを楽しんでいただけるよう商品を展開してまいります。

【ご参考】タカラスタンダードのキッチンセット

https://www.takara-standard.co.jp/product/system_kitchen/exchange/kitchen_set.html

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。「水まわりって、大切だから」をブランドメッセージに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立：1912年5月30日（創業112年） / 売上高<連結>：2,347億円（2023年度） / 従業員数<連結>：6,616名（2024年3月末時点）]